

第609回番組審議会報告

2016年6月7日開催

■出席委員

櫻井美幸委員長 佐藤友美子副委員長 小菅洋人委員 佐藤卓己委員
津村記久子委員 中野健二郎委員（書面） 東野博昭委員 細見良行委員

■毎日放送出席者

三村社長 梅本専務 木田取締役 西田取締役 磯澤報道局長
奥田プロデューサー 大牟田コンプライアンス室長兼番組審議会事務局長

◆審議事項

テレビ番組「ザ・リーダー」

2016年1月17日（日）5:00～5:30 放送

2016年3月13日（日）5:00～5:30 放送

について意見交換した。

【各委員の主な意見は次の通り】

- * 略歴紹介、苦労話、困難をどう克服したかというエピソードや座右の銘など、さまざまな要素がバランスよく入っていて、しかもテンポ感があつた。
- * 視聴者としては、会社の転機などで下したトップの決断や苦悩についてもう少し掘り下げてほしかった。つっこみ不足を感じるところもあつた。
- * トップのとつとつとしたしゃべりやたたずまいには、いわゆる“うさんくさい”ところが感じられず、説得力があつた。また、しゃべり方も過度にプレゼンしています、という感じがなくてよかつた。
- * インタビューだけでなく、VTRでいろんな背景事情をバランスよくまとめ上手にフォローしていて、内容に厚みが出ていた。
- * 新聞などで言う企画広告のジャンルに分類されるような感じを受けた。あくまでも報道番組であるためには、前提として取材対象の企業なり組織なりの公共性やある一定の知名度や役割といったようなものに留意す

べきではないだろうか。

- *落ち着いた大人の番組、知的な番組という印象はアナウンサーの力によるところが大きいと思う。
- *番組にとってナレーターを選定、ナレーションの扱いはとても大事だと思うが、今回のナレーションは個人的にはしっくりこず、やや違和感をおぼえた。
- *社長たちが共通して挙げた、夢、信念、勇気といったリーダーに必要なキーワードは、実践の中からでてきたことばであり、中堅若手の会社員にも参考になると思う。
- *番組で取り上げるのは、カリスマ経営者ではなく、多くは普通の大会社の社長。普通の人はどこに着目し、トップとしての姿を際立たせるか、番組を長く続けるための課題だろう。